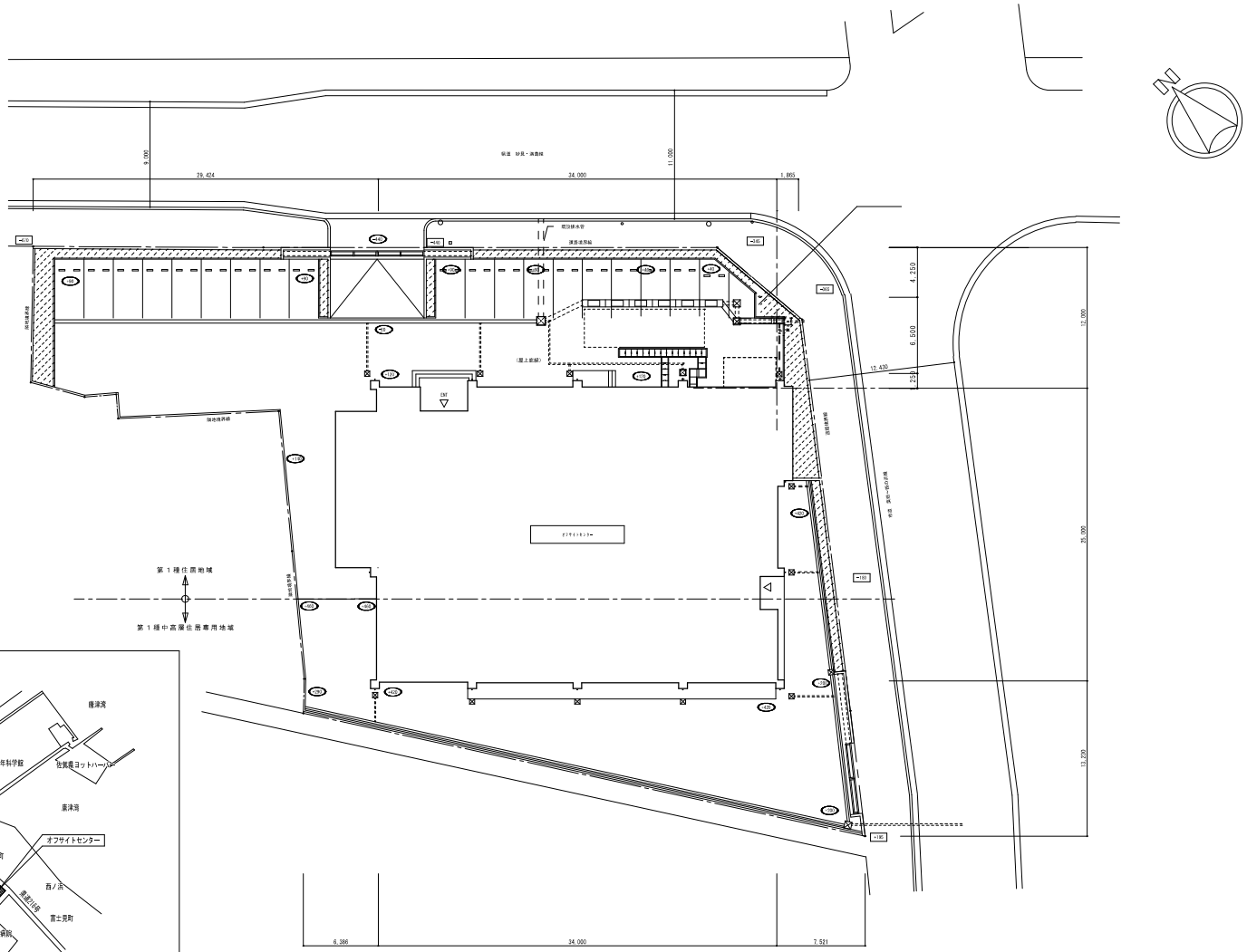
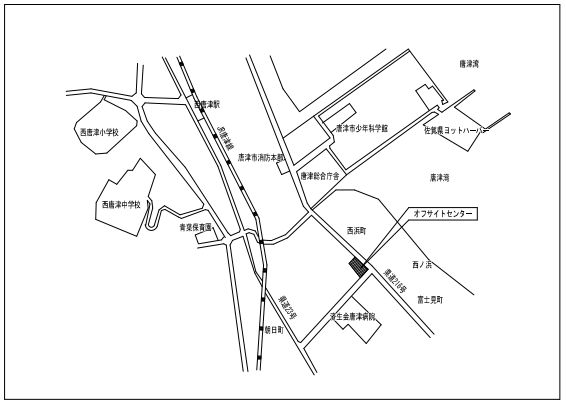


配置図　S=1/200



附近見取図

	設計変更年月日		委託名	オフサイトセンター電気設備等定期点検及び保守業務委託	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	佐賀県 政策部 危機管理・報道局 危機管理防災課
	1回　年　月　日					図面番号
	2回　年　月　日		図面名	配置図・附近見取図	設計 年　月	1級建築士登録 第　号
	3回　年　月　日					

自家発電設備仕様

1．一般仕様

（1－1）用　　途

非常用予備電源（長時間形）

（1－2）設置形式

屋内定置式（専用発電機室）

（1－3）周囲条件

周囲温度　278K（5℃）～313K（40℃）

湿　　度　40～80RH%

高　　度　標高300m以下

（1－4）規　　格

日本工業規格（JIS）

日本電機工業会標準規格（JEM）

電気規格調査会標準規格（JEC）

電気設備技術基準

消防法

（社）日本内燃力発電設備協会規格

建設大臣官房官庁営繕部監修　電気設備共通仕様書（平成9年版）

（1－5）総合特性

電圧変動特性　：（整定）定格力率0　　100%負荷変動において　3．5%以下

（瞬時）力率0.4以下0　　10%負荷変動において　30%以下

周波数変動特性：（整定）5%以下

：（瞬時）10%以下（100%負荷遮断時、50%負荷投入時）

（1－6）始動時間

40秒以内(停電から電源送り出しまで)

（1－7）運転時間

72時間

（1－8）騒　　音

排気消音器出口1mにて65dB（A）以下

パッケージ周囲1mにて平均75dB（A）以下

（1－9）耐　　震

建設省住宅局建築指導課監修の建築設備耐震設計・施工指針による

2．主要機器仕様

（2－1）交流発電機

形　　式	横軸円筒回転界磁形
保護方式	開放保護形（JP20）
定格出力	625kVA
電　　圧	6600V
周 波 数	60Hz
回路方式	3相3線式
極　　数	4極
回 転 数	1800min⁻¹
力　　率	0．8(遅れ)
絶　　縁	F種
定　　格	連続
励磁方式	ブラシレス励磁方式
台　　数	1台

（2－2）ディーゼル機関

形　　式	立形水冷4サイクル直接噴射式
定格出力	552kW（750PS）
回 転 数	1800min⁻¹
使用燃料	軽油
燃料消費率	約161g／ps・h(定格出力時裕度＋5%)
燃料消費量	約145．5L／h(定格出力時裕度＋5%)
始動方式	電気始動
冷却方式	ラジエータ冷却方式(機関直結)
台　　数	1台

（2－3）自動始動発電機盤

形　　式	鋼板製屋内自立閉鎖形
準拠規格	JEM－1425CW級
面　　数	1面
構　　造	前面ドアー、　後面カバー
収納機器	主回路計測装置、励磁回路 主回路遮断器（VCB．6.6kV．600A．12.5kA） 自動始動回路、補機回路、保護装置、警報回路、中央監視装置用端末器

3．附属機器仕様

（3－1）燃料小出槽

材　　質	鋼板製
容　　量	950L
台　　数	1基
附 属 品	架台、ウイングポンプ、フロートスイッチ

（3－2）燃料移送ポンプ

出　　力	0．4kW
台　　数	1台

（3－3）地下燃料タンク

材　　質	鋼板製
容　　量	3000L
台　　数	1基
附 属 品	給油口ボックス(SUS製、油量計・ローリーアース付)

（3－4）排気消音器

形　　式	天井吊り形
性　　能	出口1mにて65dB（A）以下
台　　数	1台

（3－5）その他

ラジエータ排風ダクト(パッケージ～発電気室壁面)

予備品・附属品(製造者標準品一式)

4．ユーティリティ(他の設備より供給)

補機用電源（3φ3W．AC－GC210V、約15KW）

盤内照明用電源（1φ2W．AC－GC105、約2KVA）

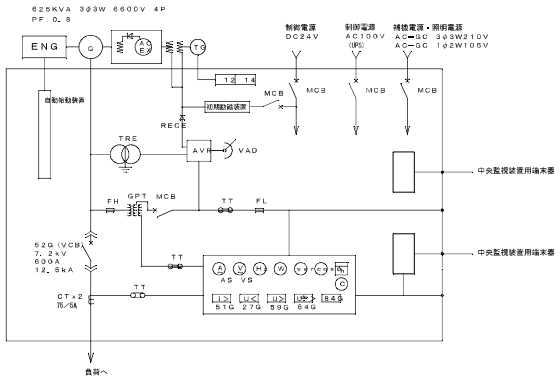
制御用直流電源（DC24V、ドロッパ2次、常時5A・瞬時20A）

発電機室給気(約704m³／h)

発電機室換気(約650m³／h)

非常用発電設備

625KVA 3φ3W 6600V 4P
PF 0.8



単線結線図

7．保護装置

保護項目	保護		警報			中央監視
	機関停止	遮断器切	表示灯	ベル	ブザー	(故障監視)
始動渋滞	○	○	○	○	—	○ (重故障一括)
過速度	○	○	○			
潤滑油圧力低下	○	○	○			
冷却水温度上昇	○	○	○			
非常停止	○	○	○			
過電圧	○	○	○			
不足電圧	○	○	○			
過電流	—	○	○			
地絡	○	○	○			
燃料油最低油量	○	○	○			
補機故障	—	—	○	—	○	○ (軽故障一括)
直流電源盤故障	—	—	○			
燃料小出槽油面上昇	—	—	○			
燃料小出槽油面低下	—	—	○			
主燃料槽油面低下	—	—	○			
燃料移送ポンプ故障	—	—	○			

オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託	縮　尺		作成者	佐賀県統括本部消防防災課	図番号 2／7
図面名 自家発電設備図	作成年月 2010年3月		防災情報担当		

性能仕様

電気的性能

機器の電気的性能は下記の通りとします。

（１）交流電源

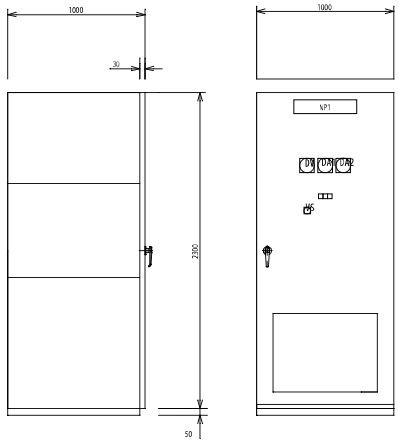
	項目	仕様	備考
交流入力	相数	単線2線	
	電圧	200V±10%	
	周波数	60Hz±5%	
	入力容量	1.9kVA	定格入力、定格出力にて

（2）整流器

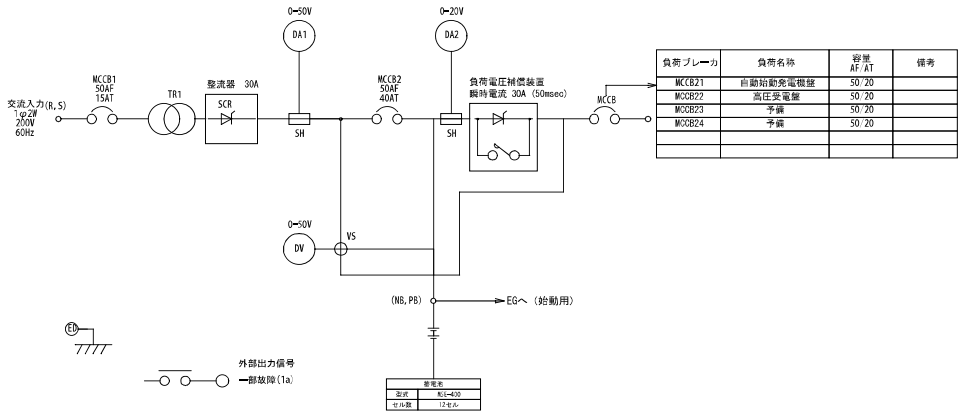
	項目	仕様		備考
定格	冷却方式	自冷		
	定格	100%連続		
	整流器	単相全波整流		純ブリッジ
	制御方式	サイリスタ自動定電圧制御		
定格	浮動充電電圧	26.8V		出力電圧±3%以上 （入力電圧定格、出力無負荷時）
	出力電圧精度	浮動	±1.5%以内	入力電圧定格　±10% 出力電流　0～100%
	定格電流	15A		
	最大瞬下電流	定格電流の　120%以下		
	効率	55%以上		入出力定格時
	力率	55%以上		入出力定格時
定格	蓄電	12セル		
	定格電圧	24V		
	公称容量	400/10 Ah/Hr		
	型式	MSE-400		

（注）無負荷状態で入力電圧を±10%変動させた時、出力電圧±10%以内とする。

外形図



単線結線図



負荷ブレーカ	負荷名称	容量 AF/AT	備考
MCCB21	自動始動発電機盤	50/20	
MCCB22	高圧受電盤	50/20	
MCCB23	予備	50/20	
MCCB24	予備	50/20	

オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託	図 尺	作成者		図番号	3 / 7
図面名　直流電源装置図	作成年月　２０１０年３月				

無停電電源（ＵＰＳ）設備　特記仕様書

１．設備概要

（１）本設備は、無停電かつ安定した電力を供給する無停電電源（ＵＰＳ）設備である。
（２）ＵＰＳは出力容量＝７５ｋＶＡとする。
（３）運転方式は、常時ＵＰＳのコンバータを通じて負荷側に電力を供給し、停電時等には蓄電池からインバータを通して負荷側へ電力を常時インバータ給電方式とする。
（４）インバータの故障時・負荷側の過電流時は直送（酒イバス）電源側へ無瞬断切換えを行なう。
（５）停電対策用の蓄電池は、停電補償時間を５分間とし密閉型吸収式シール形据置鉛蓄電池（ＭＳＥ形）とする。
（６）入出力盤にて保守バイパス回路等を構成する。

２．機器仕様

（１）ＵＰＳ

ａ．定格出力容量　　７５ｋＶＡ

ｂ．交流入力

・相　　数	三相３線
・定格電圧	２００Ｖ
・電圧変動範囲	±１０％
・定格周波数	６０Ｈｚ
・周波数変動範囲	±５％

ｃ．バイパス入力

・相　　数	三相３線
・定格電圧	２００Ｖ
・定格周波数	６０Ｈｚ

ｄ．交流出力

・相　　数	三相３線
・定格電圧	２００Ｖ
・電圧精度	±１％以下
・定格周波数	６０Ｈｚ
・周波数精度	±０．０１％以下（内部発振時）
・定格負荷力率	０．８（遅れ）
・負荷力率変動範囲	０．７～１．０（遅れ）
・電圧波形歪率	３％以下（定格線形負荷時） ５％以下（１００％整流器負荷時）
・過渡電圧変動	±５％以下（負荷急変０＝　１００％にて） ±２％以下（停電・復電時） ±５％以下（出力切換・入出力定格時）
・過渡変動回復時間	５０ｍｓ以下
・インバータ過電流耐量	１２５％１０分、１５０％１分
・バイパス過電流耐量	１０００％１サイクル、１２５％１０分

ｅ．出力切換え機能

・インバータは常時商用直送（バイパス）電源運転する。
・インバータ等が故障した場合、商用直送（電源側）へ自動的に無瞬断（同期時）にて切換える。この場合のインバータ無瞬断切換え（復帰）は手動とする。
・負荷側過電流時には、商用直送（バイパス動作）無瞬断（同期時）にて切換え、電流が定格値以下に低下すると自動的に無瞬断切換え（復帰）を行なう。

（２）蓄電池

ａ．形　　式	鉛・ＭＳＥ形（シール形）
ｂ．容　　量	１５０Ａｈ／１０ｈ
ｃ．セル数	１８０セル
ｄ．収納方式	キュービクル
ｅ．容量算出条件	負荷容量　　７５ｋＶＡ 負荷力率　　０．８（遅れ） 停電補償時間　５分間 温度　　＋２５℃ 放電終止電圧　２８８Ｖ 保守率　　０．８

（３）入出力盤

ａ．電圧・相数	２００Ｖ・三相３線 ２００－１００Ｖ・単相３線
ｂ．通電容量	７５ｋＶＡ（出力にて）
ｃ．収納するＭＣＢ	単線系統図による。

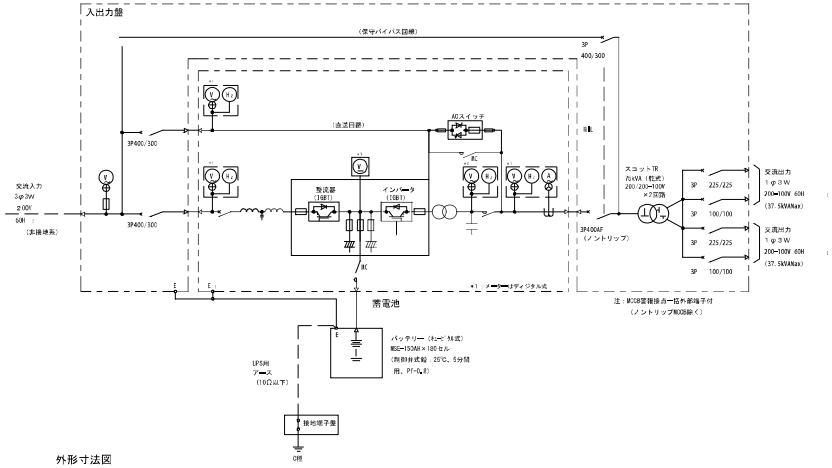
３．状態・警報表示

項　目	状　態	警　報	備　考
逆変換装置運転	○		
直送運転	○		
直流運転	○		
蓄電池・整流器一括異常		○	一括
ＭＣＢトリップ		○	一括

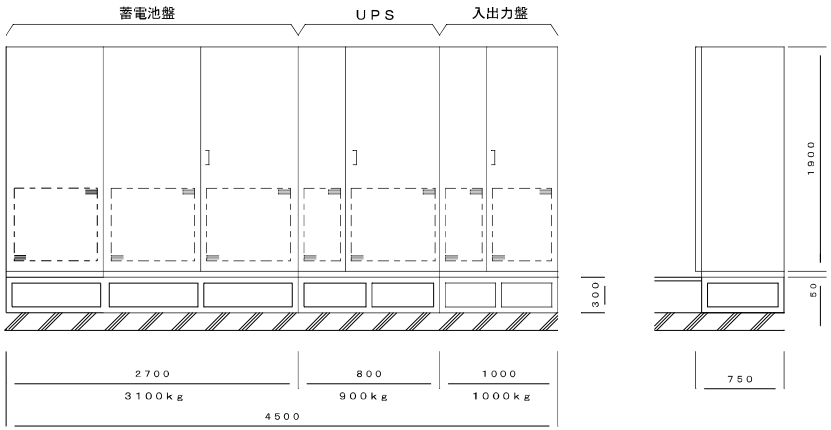
４．その他

（１）周囲温度	０～４０℃
（２）相対湿度	３０～９０％
（３）標　　高	１０００ｍ以下
（４）設置場所	屋内

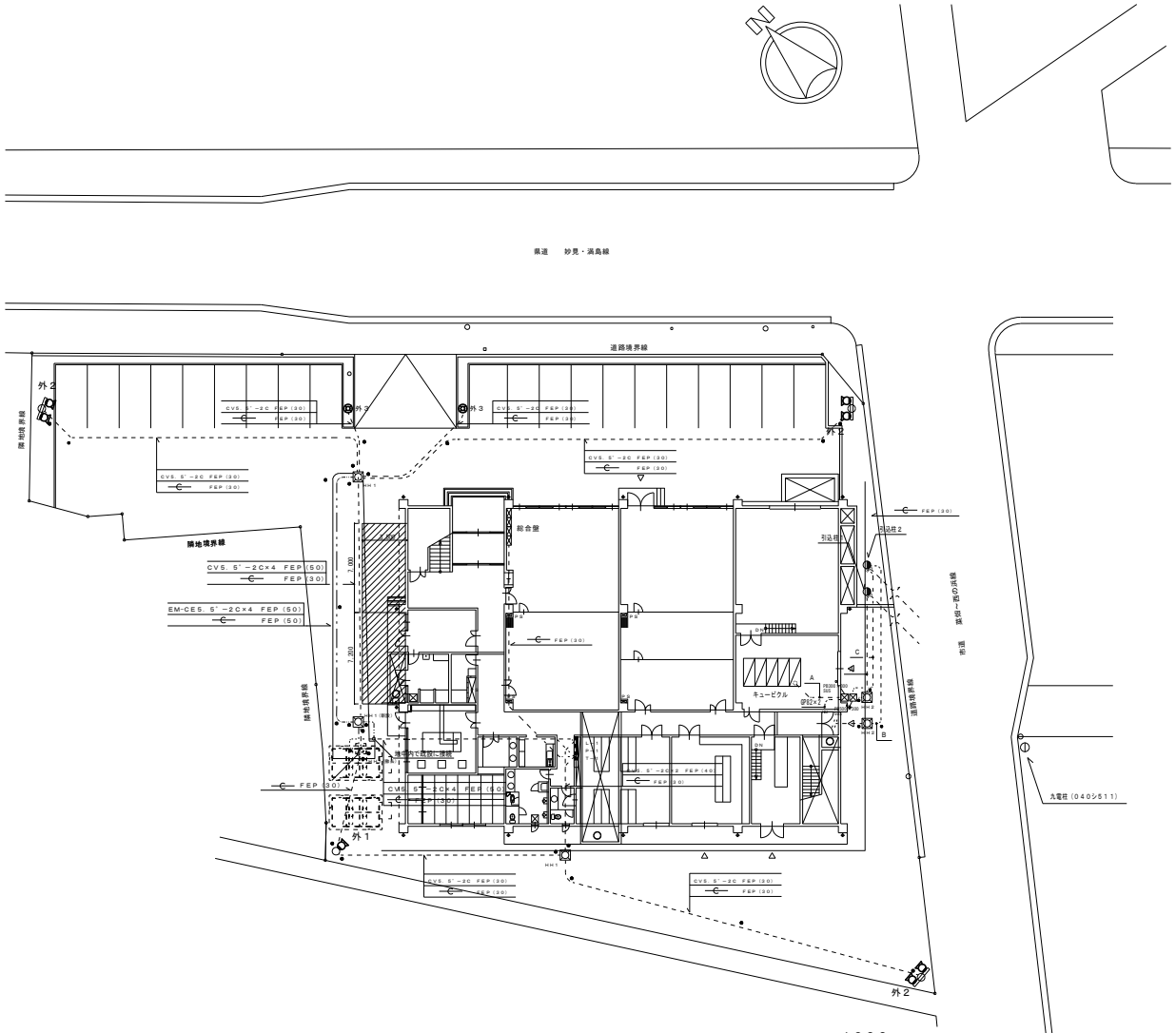
単線系統図

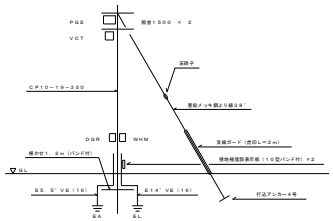


外形寸法図

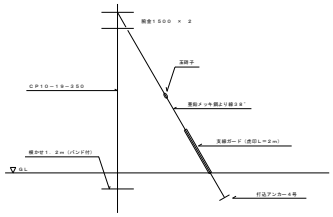


オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託	縮尺		作成者	佐賀県統括本部消防防災課	図番号 4/7
図面名 交流無停電電源装置（ＵＰＳ）図	作成年月 ２０１０年３月		防災情報担当		





引込柱１



引込柱２

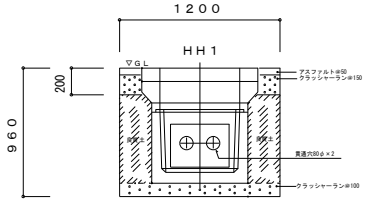
配管配線リスト

記号	ケーブル	地中配管	電柱配管	備　考
A	6kv CVT－3S	FEP(80)	SGP80A	高圧引込
	――	FEP(80)	SGP80A	予　備
	CVV 2″－2C	FEP(30)	SGP32A	DGRトリップ電考
B	――	FEP(65)	SGP65A	ＮＴＴ引込
	――	FEP(65)	SGP65A	予　備
	――	FEP(65)	SGP65A	予　備
	――	FEP(30)	SGP32A	ＣＡＴＶ
C	――	FEP(80)×2	SGP80A	予　備

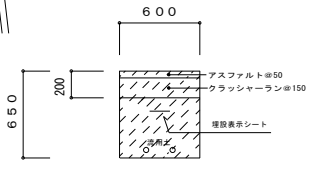
ハンドホールリスト

ＨＨ１	６００×６００×６００　Ｒ８Ｋ－６０	Ｈ１－６
ＨＨ２	９００×９００×９００　Ｒ２Ｋ－６０	Ｈ２－９

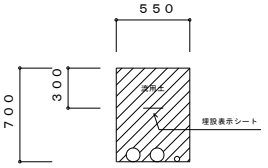
配置図　S＝1／200



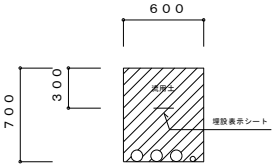
外灯及び防犯設備掘削断面図



外灯及び防犯設備掘削断面図



構内配電線路断面図（既存）



構内通信線路断面図（既存）

設計変更年月日	
１回	年　月　日
２回	年　月　日
３回	年　月　日

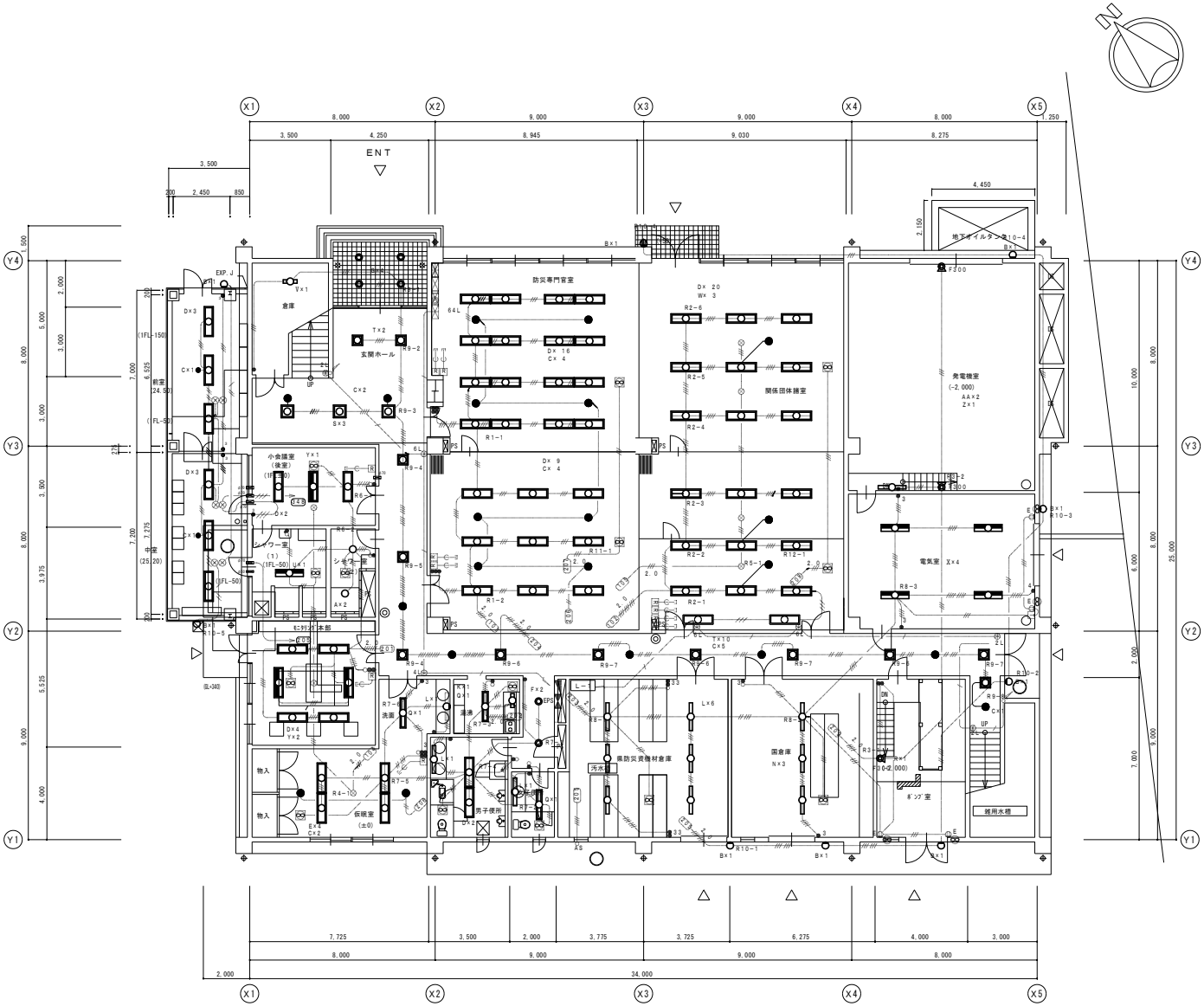
工事名　オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託

図面名　１階照明設備（外灯図）

縮尺　1／200

佐賀県危機管理防災課

図番号　5－1／7



1 階 平 面 図 S=1/100

(!FL=設計GL+440)

凡 例

記 号	名 称	規 格	備 考
	電灯分電盤		配電盤回路図参照
	照明器具		照明器具姿図参照
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
●	埋込スイッチ	1P15Ax1	新金属プレート共
●3	〃	3W15Ax1	〃
●WP	〃	1P15Ax1 (WP)	〃
○	〃	1P4Ax1 PL付	〃
○AS	自動点滅器	100V-3A	
⊕1L	セレクタースイッチ	1L	新金属プレート共
⊕2L	〃	2L	〃
⊕4L	〃	4L	〃
⊕18L×2	〃	18L × 2	〃
⊕64L	〃	64L (中央監視盤内組込)	〃
⊗	アウトレットボックス	中浅C付き	
⊖E	埋込コンセント	2P15Ax1 ET付	新金属プレート共
	天 井 扇	2P15Ax1 ET付	機械設備工事
F	リモコンスイッチ	空調／全熱交換機	機械設備工事

特記事項 ※ 下記は現在のケーブルを表記しており、新設ケーブルについてはエコケーブルとする。

1．図中指示なき配線配管は、下記の通りとする。ただし、壁内は電線管ＰＦ－Ｄにてケーブル保護する事。

———	VVF 1.6-2C	コロガシ
—/—	VVF 1.6-3C	〃
—//—	VVF 1.6-2C+2C	〃
—///—	VVF 1.6-2C+3C	〃
—////—	VVF 1.6-3C+3C	〃
—/////—	VVF 1.6-2Cx2+3C	〃
—//////—	VVF 1.6-3Cx2+2C	〃
—///////—	VVF 1.6-3Cx3	〃
—////////—	VVF 1.6-2Cx2+3Cx2	〃
—/— 2.0	VVF 2.0-2C	コロガシ
—/— 2.0	VVF 2.0-3C	〃
—//— 2.0	VVF 2.0-2C+2C	〃
—///— 2.0	VVF 2.0-2C+3C	〃
—////— 2.0	VVF 2.0-3C+3C	〃
—/////— 2.0	VVF 2.0-2Cx2+3C	〃
—//////— 2.0	VVF 2.0-3Cx2+2C	〃
—///////— 2.0	VVF 2.0-3Cx3	〃
—////////— 2.0	VVF 2.0-2Cx2+3Cx2	〃
———	IV 1.6x2 PF-D(16)	インペイ
—/—	IV 1.6x2 E1.6 PF-D(16)	〃
—//—	IV 1.6x3 E1.6 PF-D(16)	〃
—///—	IV 1.6x4 E1.6 PF-D(22)	〃
—////—	IV 1.6x5 E1.6 PF-D(22)	〃
—/—	FCPEV 0.9-3P	コロガシ
—C—	PF-D(16)	インペイ

2．図中点線は、既存機器・配管・配線を示す。

3．防火区画貫通箇所については、耐火処理を施す事。

設計変更年月日	
1回	年 月 日
2回	年 月 日
3回	年 月 日

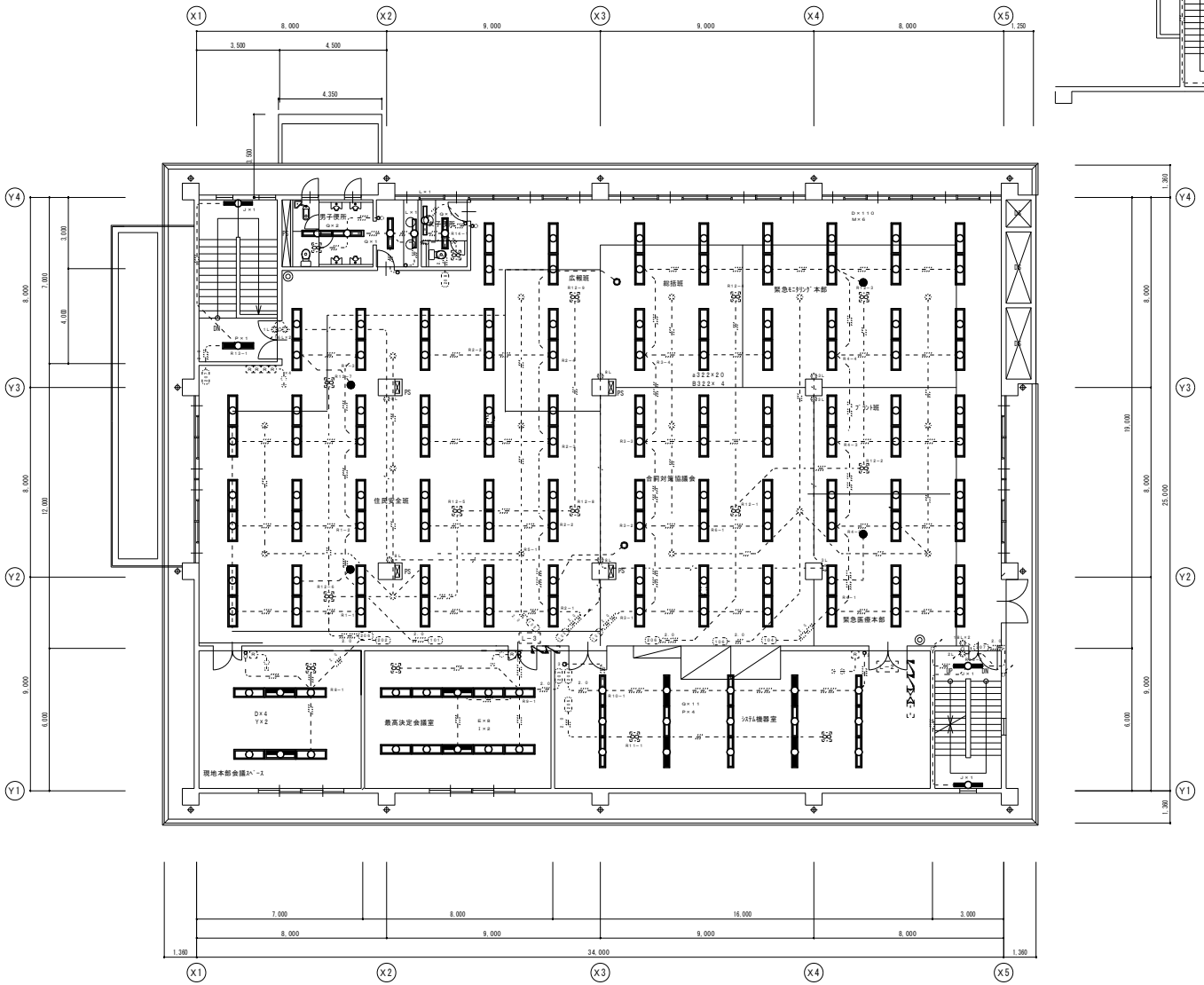
工事名 オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託

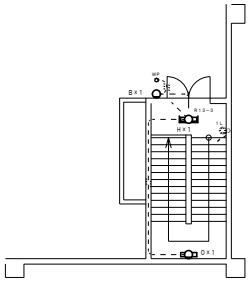
縮尺 1/100

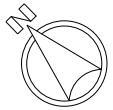
図面名 1階 照明設備

佐賀県危機管理防災課

図番号 5－2/7







凡 例

記 号	名 称	規 格	備 考
	電灯分電盤		配電盤回路図参照
	照明器具		照明器具姿図参照
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
	〃		〃
●	埋込スイッチ	1P15A×1	新金属プレート共
●3	〃	3W15A×1	〃
●WP	〃	1P15A×1 (WP)	〃
○	〃	1P4A×1 PL付	〃
○AS	自動点滅器	100V-3A	
⊕1L	セレクタースイッチ	1L	新金属プレート共
⊕2L	〃	2L	〃
⊕4L	〃	4L	〃
⊕18L×2	〃	18L × 2	〃
⊕64L	〃	64L（中央監視盤内組込）	〃
⊗	アウトレットボックス	中浅C付き	
⊖E	埋込コンセント	2P15A×1 ET付	新金属プレート共
	天 井 扇	2P15A×1 ET付	機械設備工事
M	リモコンスイッチ	空調／全熱交換機	機械設備工事

特記事項

※ 下記は現在のケーブルを表記しており、
新設ケーブルについてはエコケーブルとする。

1．図中指示なき配線配管は、下記の通りとする。ただし、壁内は電線管ＰＦ－Ｄにてケーブル保護する事。

———	VVF 1.6-2C	コロガシ
—/—	VVF 1.6-3C	〃
—//—	VVF 1.6-2C+2C	〃
—///—	VVF 1.6-2C+3C	〃
—////—	VVF 1.6-3C+3C	〃
—/////—	VVF 1.6-2C×2+3C	〃
—//////—	VVF 1.6-3C×2+2C	〃
—///////—	VVF 1.6-3C×3	〃
—////////—	VVF 1.6-2C×2+3C×2	〃
—//— 2.0	VVF 2.0-2C	コロガシ
—/// 2.0	VVF 2.0-3C	〃
—//// 2.0	VVF 2.0-2C+2C	〃
—///// 2.0	VVF 2.0-2C+3C	〃
—////// 2.0	VVF 2.0-3C+3C	〃
—/////// 2.0	VVF 2.0-2C×2+3C	〃
—//////// 2.0	VVF 2.0-3C×2+2C	〃
—///////// 2.0	VVF 2.0-3C×3	〃
—////////// 2.0	VVF 2.0-2C×2+3C×2	〃
———	IV 1.6×2 PF-D(16)	インペイ
—/—	IV 1.6×2 E1.6 PF-D(16)	〃
—//—	IV 1.6×3 E1.6 PF-D(16)	〃
—///—	IV 1.6×4 E1.6 PF-D(22)	〃
—////—	IV 1.6×5 E1.6 PF-D(22)	〃
—/—	FCPEV 0.9-3P	コロガシ
—C—	PF-D(16)	インペイ

2．図中点線は、既存機器・配管・配線を示す。
3．防火区画貫通箇所については、耐火処理を施す事。

２階平面図 S=1/100

設計変更年月日	
1回	年 月 日
2回	年 月 日
3回	年 月 日

工事名 オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託

図面名 ２階・Ｒ階 照明設備

縮尺 1/100

佐賀県危機管理防災課

図番号 6/7

１．　システム概要

（１）　監視装置により、設備機器の常時監視、遠方発停制御、記録を行う。
（２）　監視装置と設備機器間の信号授受は、動力制御盤等に伝送端末器を組み込み直接多重伝送により行う方式とす
（３）　監視装置は、各種パラメータの設定機能を有し、将来の設定変更に容易に対応できる。

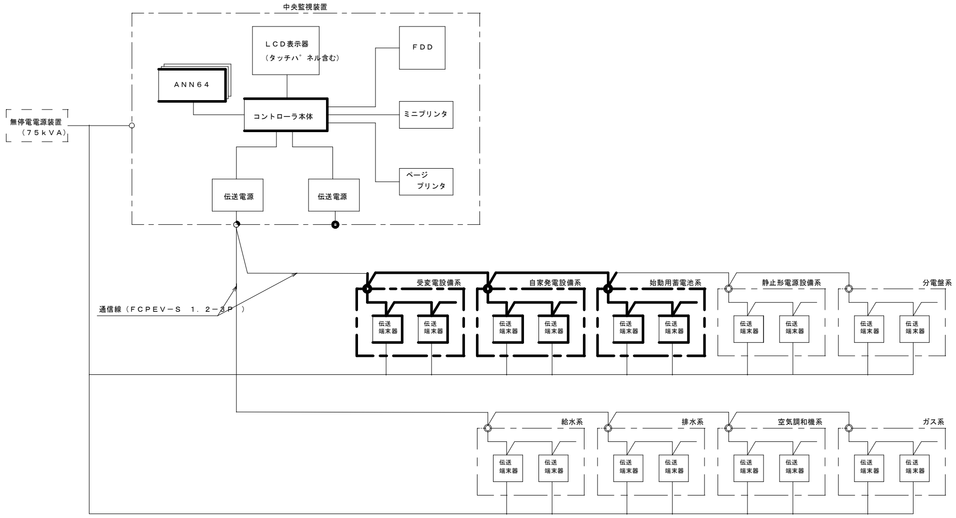
２．　システム機能

	機能	内容
警報監視機能	接点入力監視　重故障 軽故障	保護リレー、各種故障接点の操作監視（接点入力）
	状態変化	遮断器、断路器などの状態監視（接点入力）
	発停失敗	機器の発停失敗を監視
	上下限監視	電圧、電流などのアナログデータの上下限監視および電力量、流量などのパルスデータの上限監視
	デマンド監視	デマンド監視コントロールユニットと組み合わせて使用電力量を予測演算し、管理目標電力以下であることを監視
	その他異常	コントローラ、伝送ターミナルの異常監視
警報出力機能	重故障	コントローラの警報接点より出力 接点出力カターミナルにより遠隔出力可
	軽故障 状態変化 上限監視 下限監視 発停失敗・デマンド警報	コントローラの警報接点より出力 接点出力カターミナルにより遠隔出力可
	その他異常	コントローラの警報接点より出力
表示機能	系統図表示（オプション）	電気系・プロセス系などの系統図を表示し、運転状態を表示 また、アナログ・パルスデータも合わせて表示
	警報履歴表示	発生および復旧した警報を発生順に表示（最大５００件）
	接点表示	接点入力による故障およびＯＮ／ＯＦＦ状態を表示
	アナログ表示	電圧、電流などのアナログデータを数値およびグラフ表示
	パルス表示	電力量、流量などのパルスデータを数値およびグラフ表示
	デマンド表示	電力デマンドの推移をグラフィック表示 前回デマンド表示、過去１年間の最大デマンド表示も可
	トレンド表示	アナログデータ、パルスデータの時間的な変化及び高調波電流の次数別グラフをトレンド表示
	短時間トレンド	過去１５分のアナログデータをトレンド表示
	２４時間トレンド	過去２４時間のアナログデータ、パルスデータをトレンド表示
	高調波トレンド	高調波電流データの次数別グラフを表示
制御機能	個別発停操作	ＬＣＤ表示器またはアナンシェータから運用者の操作により任意の制御機器を１台毎に発停操作可能
	グループ発停操作	各機器を監視グループに分類し、ＬＣＤ表示器からの操作により任意の制御機器をグループ単位で発停操作可能
	スケジュール 発停制御	設定されたスケジュール時刻で自動的にＯＮ／ＯＦＦ制御を行う 日、週、特定日を設定することで１年間分のスケジュールが設定可能
	接点連動制御	接点入力回路の接点状態に変化があった場合、対応する出力回路を制御する
	デマンド制御	電力デマンドの監視制御を行う １系統（受電）の監視制御を行う 制御点数１６回路
	力率制御	無効電力データと有効電力データによりコンデンサを制御 最大８系統、各系統８バンクまでの制御が可能 制御方式としては、サイクリック方式と優先制御方式の２種から選択可能
	連動制御ソフト（オプション）	内蔵のソフトＰＬＣエンジンにより、複雑な連動制御が可能
設備管理機能	運転時間積算	機器の運転時間の積算を行い、表示を行うとともに設定された上限値で運転時間の監視可能
	運転回数積算	機器のＯＮ／ＯＦＦ回数の積算を行い、表示するとともに設定された上限回数で運転回数を監視
保存・記録機能	警報記録（保存）	重故障、軽故障、状態変化、発停失敗、上限警報、下限警報、デマンド警報、その他異常の各警報発生時に自動保存 ミニプリンタにより自動印字
	発停履歴保存	発停操作時に自動保存
	デマンド制御履歴保存	デマンド監視において警報発生、制御出力時にその都度保存 （デマンド監視には専用のデマンドコントロールユニットが必要）
	日報記録（オプション）	１日１回自動印字し、また、手動操作により過去の日報が印字可能 （Ａ３ページプリンタが必要）
	月報記録（オプション）	１月１回自動印字し、また、手動操作により過去の月報と当月途中までの月報が印字可能（Ａ３ページプリンタが必要）
	警報状変清書記録（オプション）	警報記録、状態変化記録を清書記録する 記録は日単位の自動印字と、該当月と警報内容を指定して手動印字が可能 （Ａ３ページプリンタが必要）
設定機能	システム登録（オプション）	システムに接続するターミナル、計測用の各種コントロールユニットなどが登録可能
	回路名称登録（オプション）	画面表示に使用する回路名称が登録可能
	日報月報フォーマット登録（オプション）	日月報のフォーマットを登録可能
	演算式登録（オプション）	日月報には演算式が登録可能 演算式には加・減・乗・除・開平算などが登録可能 表計算ソフトＥｘｃｅｌの演算式により登録
	系統図登録（オプション）	系統図表示の画面データが登録可能
	定数設定	アナログスケーリング値、上下限監視設定値、デマンド関係設定値、力率監視制御設定値、スケジュール設定値、時刻などを設定変更可能
外部接続	フロッピー保存	日データ、月データファイル、警報データファイルをフロッピーシートに手動保存が可能 ファイル形式は汎用のＣＳＶ形式なので、汎用の表計算ソフトで扱える

３．　機器仕様

項目		仕様	
入出力		合計２００点 （アナログ入力、パルス入力、デマンド入力、接点入出力の合計２００点） （但し、デマンド入力は８点まで）	
ＣＰＵ		３２ビットマイクロコンピュータ	
表示部		表示方式	バックライト付きカラー液晶
		表示文字種	英、数、かな、漢字（ＪＩＳ第２水準まで）
		表示サイズ	サイズ：１２．１型　　６４０×４８０画素
印字部	ミニプリンタ	印字方式	感熱ドットマトリクス方式
		印字文字種	漢字（ＪＩＳ第２水準まで、ＡＮＫ）
		印字桁数	漢　字：２０文字／行 ＡＮＫ：４０文字／行
		印字色	黒色
伝送方式		２線式時分割多重伝送方式 ・伝送速度：９６００ＢＰＳ ・系　統　：最大２系統 ・伝送距離：最遠配線長　１０００ｍ・総配線長　２０００ｍ ・使用ケーブル：ＣＰＥＶ－Ｓ　φ１．２ ・接続可能端末数：最大６３台／系統	
アナンシェータ		接続数	最大３２０窓
		対象点	個別回路制御、状態／警報表示
		ＬＥＤ	緑／赤２色表示
		表示方法	赤点灯：ＯＮ状態　　赤フリッカ：警報発生 緑点灯：ＯＦＦ状態、正常状態
フロッピーディスクドライブ		・３．５型　２ＨＤ	
電源		・ＡＣ１００Ｖ　±１０％　５０／６０Ｈｚ	

４．　システム構成図

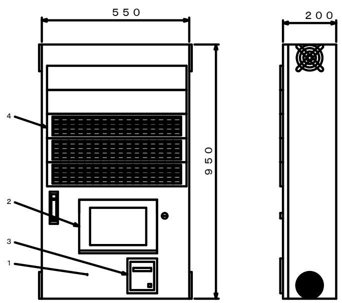


凡　例

名称	内容
コントローラ本体	３２ビットマイクロコンピュータ
ＬＣＤ表示器	タッチパネル付きＬＣＤパネル
アナンシェータ（ＡＮＮ６４）	６４窓／ユニット、最大５ユニット
ミニプリンタ	イベント記録用
ページプリンタ	インクジェット式Ａ３ページプリンタ
ＦＤＤ	フロッピーディスク　３．５型
伝送電源	伝送用専用電源
伝送端末器	盤内直接組込みタイプ

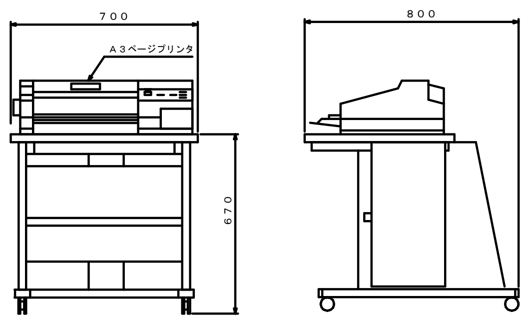
５．　中央監視装置参考姿図

◆中央監視盤



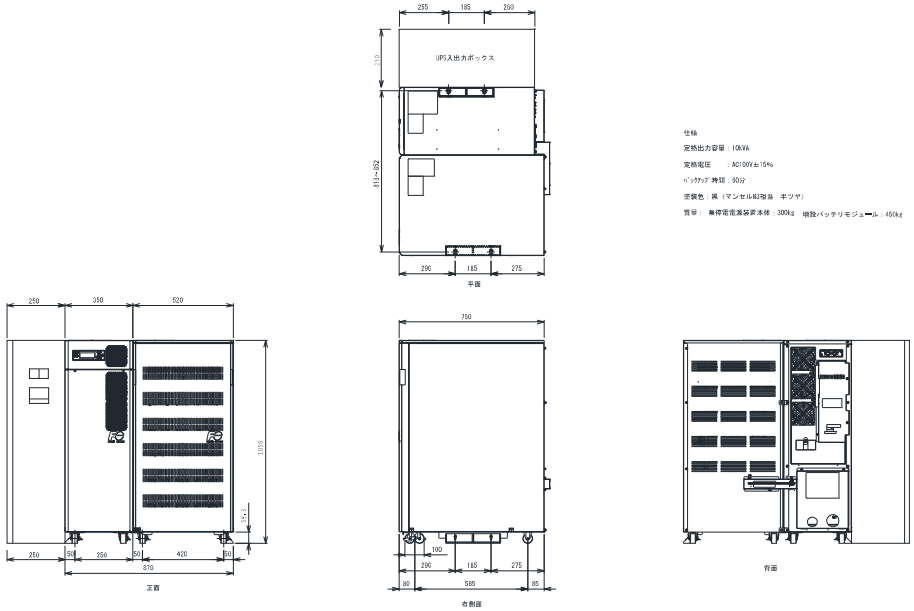
Ｎｏ．	名称
１	コントローラ本体
２	ＬＣＤ表示器
３	ミニプリンタ
４	アナンシェータ（６４窓）

◆ページプリンタ，プリンタ台



オフサイトセンター電気設備定期点検及び保守業務委託	縮　尺		作成者	佐賀県統括本部消防防災課
図面名　中央監視装置図	作成年月　２０１０年 ３月		防災情報担当	
図番号	７／７			

無停電電源装置



仕様

定格出力容量：10kVA

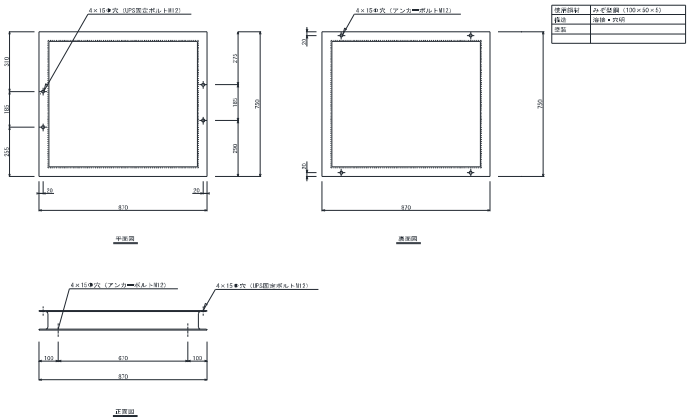
定格電圧　：AC100V±15%

バックアップ時間：90分

塗装色：黒（マンセル40指当　キツヤ）

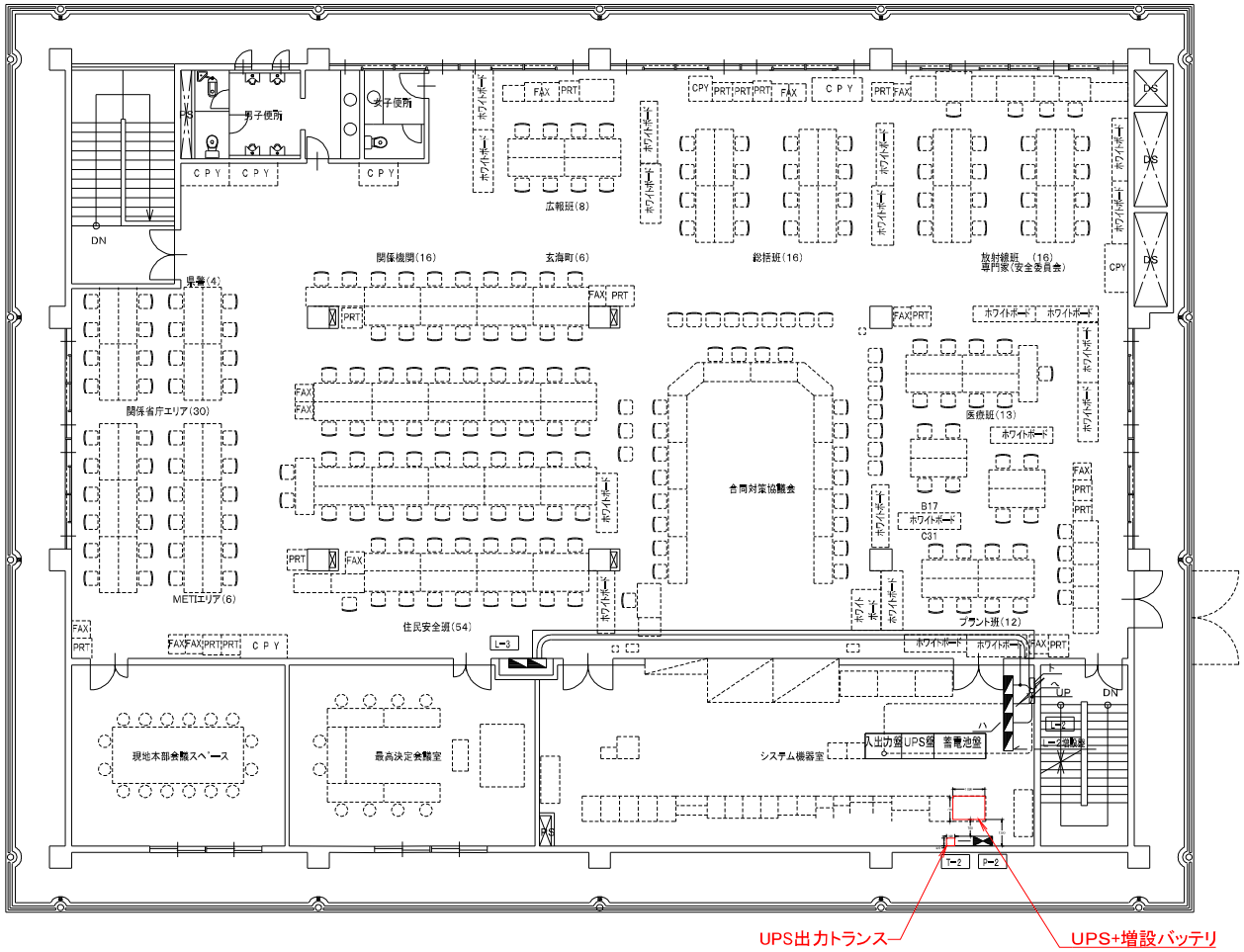
質量：　無停電電源装置本体：300kg　増設バッテリモジュール：450kg

固定架台

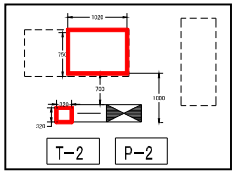


使用鋼材	みぞ型鋼（100×50×5）
鉄部	海綿・黒錆
塗装	

参考図：10kVAUPS外形図



拡大図



参考図：10kVAUPS配置図